平成２５年度 SSHニュース 岡山理科大学附属高校 No.21
高知県立牧野植物園研修ータイ海外自然探究の事前研修としてー

高知県立牧野植物園で植物の調査と標本管理について研修しました。
２０１３年１１月１７日（日）海外研修参加予定者　７名、教員２名

牧野植物園にて藤川先生と記念撮影

①落葉樹と常緑樹、有用植物について生態園で実物をもとに講義を受けた。タイでの葉っぱの光合成を比較する探究に備えた指導をいただいた。

②研究者しか入れない標本庫で、標本をもとに世界の植物を研究するおもしろさを感じた。

③野外で植物採集し、それを標本にする手順を学んだ。課題として、学校周辺で植物採集し標本を３種類つくることを求められた。

感想
・マーケット調査は初めてで、新鮮だった。タイとの比較が楽しみになった。
・標本庫の中で実際の標本をもとに講義されたので、植物調査の意義と標本管理の重要性がとてもよく分かった。
・日本とタイの気候の違いや有用植物の違いを実際に見てみたいと思うようになった。